

| | | | | | |
|---------------|---|-----|----|---|----------|
| 教科名 | 理科 | 科目名 | 生物 | | |
| 履修学年 | 普通科2年 アドバンスコース | 学年 | 履修 | <input type="checkbox"/> 必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択 | 単位数 2 単位 |
| 使用教科書 副教材等 | 生物(東京書籍) | | | | |
| 学習の目標 | 生命とは何か。生物現象を学ぶことによって、命の大切さや生命の仕組みを理解するとともに科学的な世界観を養う。 | | | | |

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|-------|---|---------------------------------|--|
| 評価基準 | ・生物現象について、基本的な知識を身に着けているか。 ・学んだ知識が定着しているか。 | ・日常生活と関連付けて、科学的な考察をし、表現ができているか。 | ・生物に関心をもてているか。 ・集中して授業が受けられているか。 |
| 評価方法 | ・ペーパーテスト (定期テスト・小テスト) ・副教材やプリントの理解度 | ・ノートの充実 ・授業での応答 | ・出席状況 ・授業態度 ・提出物の提出状況 ・授業中の積極的な発言 |

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

| 学期 | 学習内容 | 学習活動・ねらい | | |
|-------------|---|---|--|---------|
| 1 学 期 | 物質と細胞 代謝とエネルギー変換 呼吸・光合成 遺伝情報 バイオテクノロジー 生殖と発生 | 細胞の働きを理解する 光合成のしくみ、また呼吸によってエネルギーが取り出される仕組みについて理解する。 減数分裂によって多彩な組み合わせができるなどを理解、また最新のバイオテクノロジーについて学ぶ。 | | |
| 2 学 期 | 配偶子形成と発生 植物の発生 生物の環境応答 の行動 生物の進化としくみ | 動物 | 配偶子形成から受精、卵割、器官分化の過程を学び、細胞の分化と仕組みを理解する。 植物の配偶子形成と受精、種子の形成について学ぶ。 刺激の受容と反応の仕組みを理解する。 動物の行動について分類し、行動には生まれもったものと、学習によるものがあることを学ぶ。 生物の起源と進化の道筋をどのように考えて重付けられたのかを理解する。 | 植物 生 |
| 3 学 期 | 生物の分類と系統 個体群と生物群集 生態系 | | 生物の分類方法、系統を理解する。 生物の生活に影響を及ぼしている環境との関係性を理解する。 同種、また異種間での生物相互作用について理解する。 | |